

生体情報論演習

- 統計法の実践 第3回 -

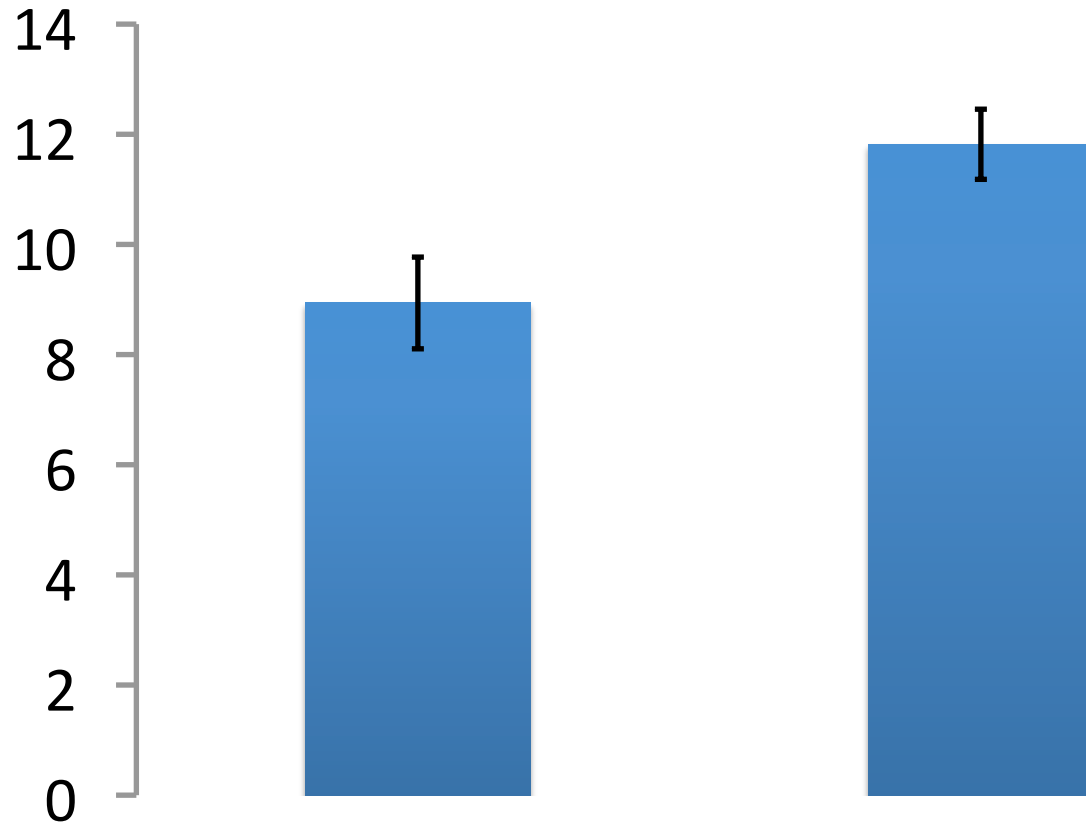
2011. 6. 24.

京都大学 情報学研究科 杉山磨人

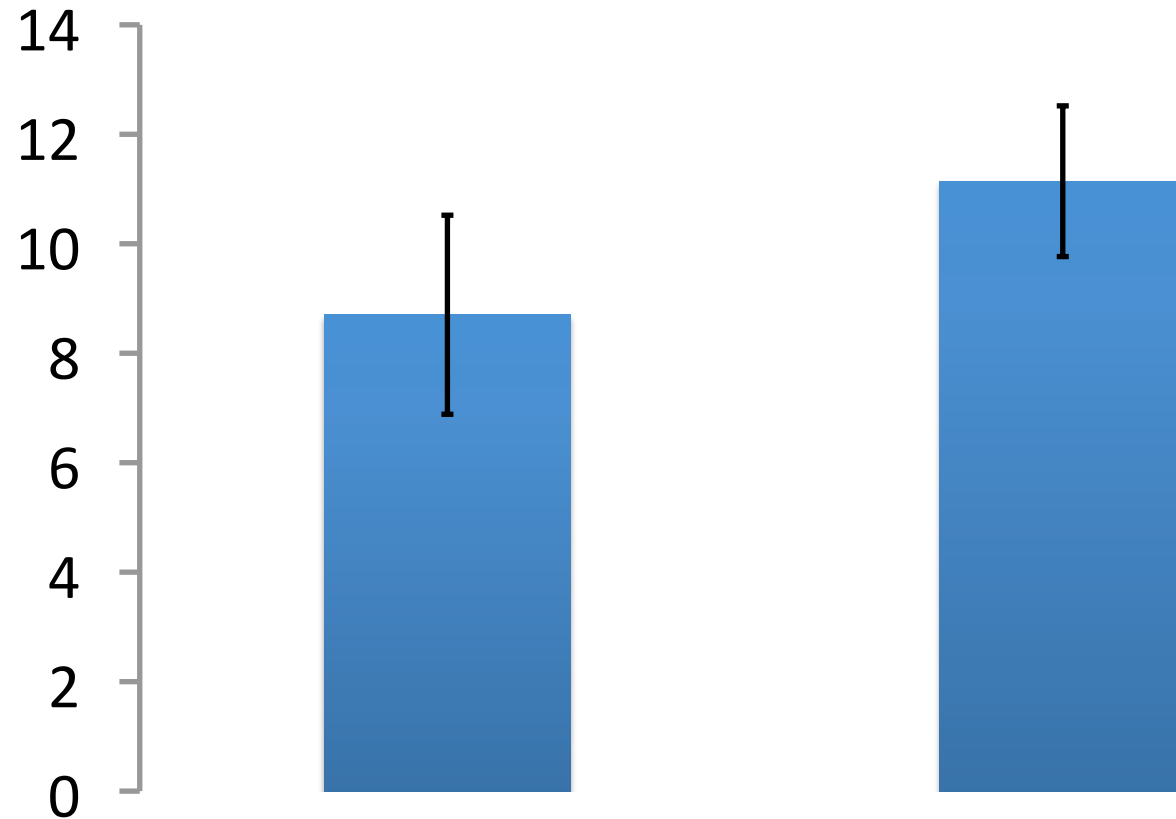
課題の結果

	データセット1		データセット2		データセット3	
mean	8.9373	11.818	8.7030	11.147	10.362	13.840
s.d.	2.6331	2.0136	5.7496	4.3537	4.8215	5.8857
s.e.m.	0.8326	0.6367	1.8181	1.3767	0.6818	0.8323

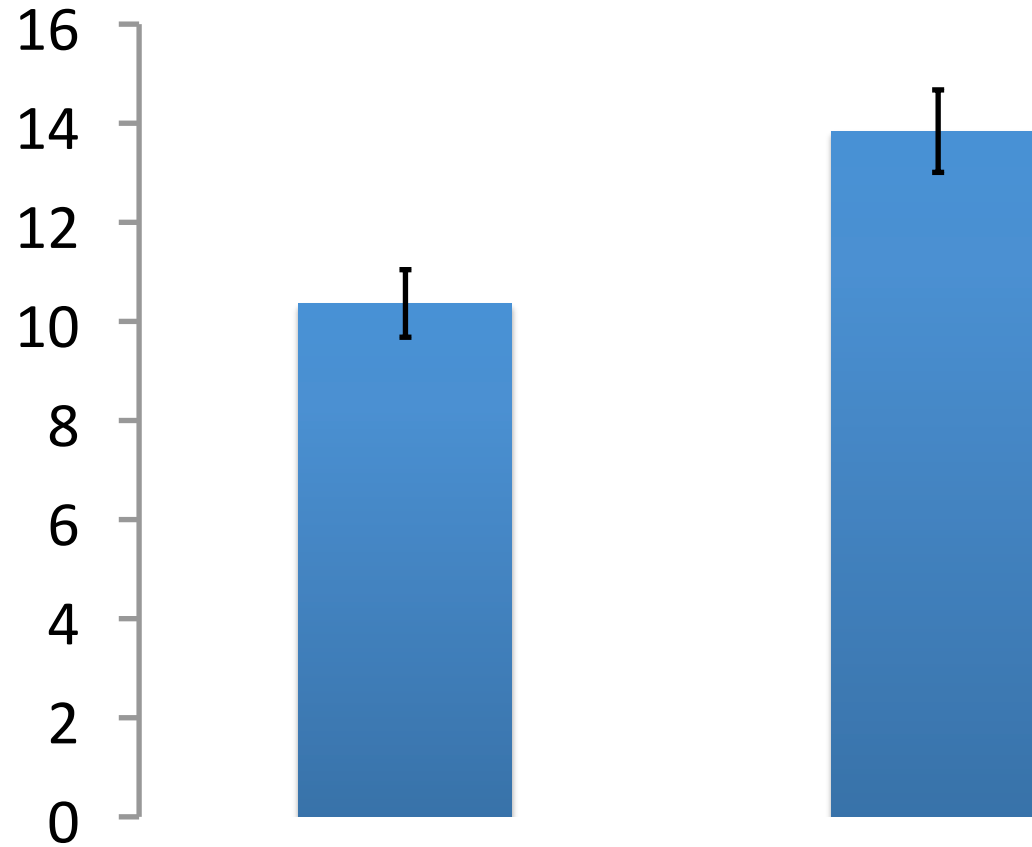
データセット1のグラフ



データセット2のグラフ



データセット3のグラフ



色々なデータを解析する

- UCI Machine Learning RepositoryというWebサイトで、様々なフリーのデータセットが配布されている
 - <http://archive.ics.uci.edu/ml/>
- 新しい手法を開発したときのベンチマークなどのため、これらのデータが使われる

課題

- データセットIrisのsepal lengthについて, 各クラスでの平均値±標準誤差の棒グラフを並べて書く
- なんでもよいので, 何かのデータセットについて, 平均値±標準誤差の棒グラフを描く
 - データセットの名前などは, わかるようにする
- 解答をPowerPointにまとめる
 - PowerPoint ファイルで提出
- 締め切り: 6月30日(木) 18:00
- 課題の提出先:
mahito+seitai (at) iip.ist.i.kyoto-u.ac.jp